



EXHIBITION

三河の みりん

時代とともに、時代をこえて

令和3年度 歴史系企画展

MIKAWA NO MIRIN

観覧
無料

令和4年

1月29日(土) > 3月3日(木)

碧南市文化会館 1階展示室1

碧南市源氏神明町4

<https://www.city.hekinan.tg.jp/soshiki/kyouiku/bunkazai/bunkazaikakari/index.html>

開館時間 | 9時-21時 [月曜日休館]

主催 | 碧南市・碧南市教育委員会

お問合せ | 碧南市教育委員会文化財課 TEL 0566-48-6602 [月曜日-金曜日]

味淋精造

から
漬

大日本三河國碧海郡棚尾村

永坂昇太郎製

永坂



②



①



身近な調味料である「みりん」。三河地方、中でも碧南市域は近世よりみりんの産地として知られてきました。その背景には、この地域の気候風土や海運の発展など多くの要因がありました。近代になるとみりん蔵が増え、「三河のみりん」が国内外で高く評価されるようになりますが、戦時中には厳しい生産統制の時期を迎えます。現在のように家庭の調味料として普及するまでには、時代情勢と絡みながら様々な変遷をたどってきました。本展では、昔の道具や商標看板、史料を通して、現代に至るまでの「三河のみりん」の歩みをご紹介します。



③



④



⑤



⑥

- ① 碧南市内に蔵、事業所がある5社のみりん
左から相生ユニビオ株式会社、株式会社角谷文治郎商店、杉浦味淋株式会社、九重味淋株式会社、小笠原味淋醸造
- ② 特約店看板 相生ユニビオ株式会社蔵
- ③ 特約店看板 杉浦味淋株式会社蔵
- ④ 海外輸出先看板 九重味淋株式会社蔵
- ⑤ 明治43年日英博覧会賞状 九重味淋株式会社蔵
- ⑥ みりん粕を使った漬物ラベル 日本福祉大学知多半島総合研究所蔵

表

右上：登録商標看板(部分) 九重味淋株式会社蔵
左下：みりん粕を使ったからし漬のラベル(部分)
日本福祉大学知多半島総合研究所蔵

関連催事

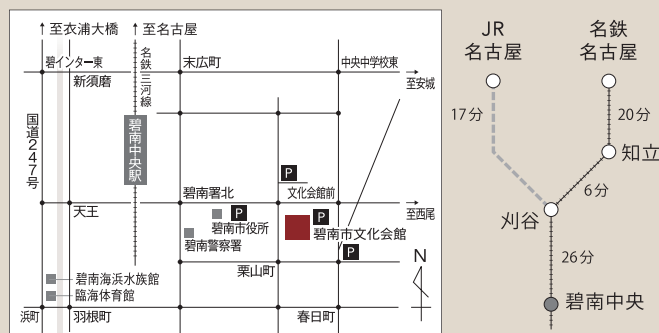
◎講演会

演 題:「醸造業から見た日本の近代」
日 時:令和4年2月5日(土) 14時～15時30分
講 師:井奥成彦氏(慶應義塾大学教授)
会 場:碧南市文化会館 5 階研修室 2 定員50名 聴講無料
申し込み:1月11日(火)10時以降、電話あるいはメールで①氏名 ②電話番号 ③参加人数を
お知らせください。
碧南市文化財課 TEL 0566-48-6602 メール bunkazai@city.hekinan.lg.jp

◎ギャラリートーク(担当学芸員による展示説明会)

1月30日(日)、2月13日(日)、27日(日) 14時から約20分 予約不要。展示会場にお集まりください。

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、会期・時間等に変更がある場合があります。
最新情報は碧南市文化財課ホームページをご確認ください。



交通のご案内／●名鉄本線「知立駅」乗り換え、名鉄三河線「碧南中央駅」下車、東方向へ徒歩10分。
●JR東海道本線と名鉄をご利用の場合：JR「刈谷駅」乗り換え、名鉄三河線「碧南中央駅」下車、東方向へ徒歩10分。●知多半島道路・阿久比インターから車で約30分(衣浦大橋を渡って右折)
●駐車場台数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

碧南市文化会館

〒447-0872 碧南市源氏神明町4番地 TEL: 0566-42-3511

お問い合わせ | 碧南市教育委員会文化財課 TEL: 0566-48-6602 (月曜日～金曜日)